



# 食育たより



うるま市立学校給食センター

具志川調理場

TEL: 098-973-1111



## 9月に使用した うるま市産食材

- ★きゃべつ
- ★黄金芋
- ★さつまいも
- ★紅芋
- ★ねぎ
- ★もやし



## 10月の行事食

- ◎2日 豆腐の日
- ◎9日(10日) 目の愛護デー
- ◎第三木曜日(15日) 琉球料理の日
- ◎16日 カジマヤーお祝い
- ◎19日 食育の日(カルシウムたっぷり献立)
- ◎30日 世界のウチナーンチュの日



# 世界のウチナーンチュの日

### 「世界のウチナーンチュの日」とは？

沖縄県系人(ウチナーンチュ)とのつながりを再認識し、歴史や文化への理解を深めることを目的として、**10月30日**が「世界のウチナーンチュの日」と定められています。



世界には  
**約42万人**の  
ウチナーンチュが  
暮らしています

## 今年は、沖縄からペルーへの 移民開始から120年の節目の年です!



**1906年、36人**の沖縄の人々が新しい生活を求めてペルーへ渡ったことから、沖縄からペルーへの移民が始まりました。当時の沖縄は仕事や食べ物が少なく、多くの人が遠い国へ旅立ちました。ペルーでは、最初は農業で働き、その後、町に移ってお店を開くなどして生活を広げていきました。しかし、地元の人との対立や、大きな地震、さらに戦争の影響で財産を失うなど、多くの困難がありました。それでも、互いに助け合いながら生活続け、沖縄の文化や言葉を大切に受け継いできました。現在、ペルーには**約7万人以上**のウチナーンチュが暮らしています。

### 1906年



**36人が**  
ペルーへ渡る  
新しい生活を求めて、  
沖縄からペルーへ  
出発しました。

### 農業から始まる



最初は農業で  
働きました。  
土地を開き、  
畑で野菜などを  
育てました。

### 町での生活へ



やがて町に移り、  
お店を開くなどして  
生活を広げました。

### いくつかの困難



地震や戦争などで  
財産を失うなど、  
多くの困難がありました。

### 助け合い、文化を守る



それでも互いに助け合  
いながら生活続け、  
沖縄の文化や言葉を  
大切に受け継いできました。  
現在、ペルーには  
**約7万人以上**の  
ウチナーンチュが暮らしています。

## 今月の給食で ペルーを味わおう!

沖縄からペルーへの移民開始から120年の節目を迎え、  
今月の給食では **ペルー料理** を予定しています。

遠く離れた場所でも、沖縄を思い続ける人たちの存在を感じながら、  
給食を味わってください。



### 食べ残すと...

10月は食品ロス削減月間です。  
残さず食べて地球にやさしい  
行動をしましょう。

